小5理科 天気の変化 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　8月から9月ごろにかけての時期における、台風と日本との関係について正しいものはどれですか。

- ○ 日本付近で消えることが多くなる。
- ○ 日本付近から遠ざかることが多くなる。
- ○ 日本付近で発生することが多くなる。
- ○ 日本付近に近づくことが多くなる。

問2　雲の画像において、台風はどのような形に見えますか。

- ○ 白いうずのような形
- ○ まっすぐな線の形
- ○ バラバラの点の形
- ○ 四角い箱のような形

問3　台風が発生する場所の、日本から見た方角と、その場所の温度の特徴について正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 日本よりも東にあり、つめたい。
- ○ 日本よりも北にあり、つめたい。
- ○ 日本よりも南にあり、あたたかい。
- ○ 日本よりも西にあり、あたたかい。

問4　日本付近の雲の動きにともなって、天気はどのように変化していきますか。

- ○ 東から西へと変化していく
- ○ 西から東へと変化していく
- ○ 南から北へと変化していく
- ○ 北から南へと変化していく

問5　台風が進む方向に対して、右側と左側では風の強さにどのようなちがいがありますか。

- ○ 左側の方が風が強く、右側の方が風が弱い。
- ○ 右側の方が風が強く、左側の方が風が弱い。
- ○ 右側も左側も、風の強さはまったく同じである。
- ○ 台風の進む速さによって、右側と左側の風の強さは常に入れかわる。

問6　空全体を10としたときに、空に見えている雲の割合を表したものを何といいますか。

- ○ 雲の動き
- ○ 雲の高さ
- ○ 雲の種類
- ○ 雲の量

問7　日本付近の雲は、ふだんどの方角からどの方角へと動いていますか。

- ○ 西から東
- ○ 東から西
- ○ 南から北
- ○ 北から南

問8　夕焼けが見えるということは、どの方角の空が晴れていることを示していますか。

- ○ 東の空
- ○ 南の空
- ○ 西の空
- ○ 北の空

問9　気象衛星やアメダスがなかった昔に、夕焼けや雲の様子などを見て天気を予測していた知恵のことを何といいますか。

- ○ アメダス
- ○ 天気予報
- ○ 気象観測
- ○ 天気に関する言い伝え

問10　「ツバメが低く飛ぶと、どのような天気になる」という言い伝えがありますか。

- ○ 雪が降る
- ○ 晴れになる
- ○ 雨が降る
- ○ 強い風が吹く

問11　台風のまわりをふく風は、どのような形の流れになっていますか。

- ○ うず状
- ○ まっすぐな線状
- ○ 波のような形
- ○ うずのない丸い形

問12　「わた雲」とも呼ばれる積雲は、どのような天気の日によく見られる雲ですか。

- ○ 大雨の日
- ○ 晴れた日
- ○ 雪の日
- ○ 台風の日

問13　冬の太平洋側で晴れる日が多くなるのは、山をこえてふいてくる空気がどのような状態になっているからですか。

- ○ つめたい雪をたくさんふらせる状態
- ○ 水蒸気が多くなって湿っている状態
- ○ あたたかい雨をたくさんふらせる状態
- ○ 水蒸気が少なくなって乾燥している状態

問14　「山に傘のような雲（かさ雲）がかかると雨が降る」という、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを何と言いますか。

- ○ 気象衛星の観測
- ○ 天気図のきまり
- ○ 山にかかる雲の言い伝え
- ○ アメダスの記録

問15　台風が近づいたときに、強い風が吹いたり、短い時間に大雨が降ったりすることによって引き起こされる、人々の生活や自然への被害のことを何といいますか。

- ○ 台風の目
- ○ 台風の進路
- ○ 台風による災害
- ○ 台風による恵み

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう